

今月の担当：マイケル・ヒューズ

(ALTの原文を掲載しています)



英会話教室

《弓削》	毎週月曜日	19:30 ~	弓削地域交流センター
《生名》	毎週月曜日	9:00 ~	生名公民館
《岩城》	毎週木曜日	20:00 ~	岩城総合支所庁舎
《魚島》	毎週水曜日	19:30 ~	魚島開発センター

Kamijima Publication, Parents Visit

Hello everyone,

This is Michael Hughes, the ALT on Iwagi. About 9 months ago I came to Iwagi for the first time, and until the beginning of April I had not seen my family or friends from America. My parents came to Japan specifically to see me on Iwagi, and also to travel to a couple other places in Japan. In this column I will talk about their visit.

My parents arrived in Tokyo and took a flight to Hiroshima, where they stayed the night. Then the next day, they walked around the city. However, they got lost and did not have a very fun day. My mother doesn't speak Japanese, and my Dad speaks a little, but it was still difficult for them to communicate with Japanese people. But when they got to Iwagi, they started to really enjoy their trip.

They loved Iwagi. As soon as they arrived on a Thursday afternoon, I took them to the English conversation class that I teach. Everyone in the class was very kind, tried their best to speak English, and brought gifts like lemon pork and towels. They stayed on Iwagi for about four days, and met many nice people during that time.

In particular they loved the food. In America, there are many Japanese restaurants, but the restaurants only serve foods like sushi and miso soup. My parents had never heard of okonomiyaki, so when the three of us went to the okonomiyaki store on Iwagi, my Mom took many pictures. We also ate at Yoshimasa and Komogakushi. My parents loved all of the food on Iwagi.

We also took a short trip to Matsuyama to see the castle, Dogo Onsen, and a few temples. But compared to Matsuyama, my parents liked Iwagi more. My parents are from a big city, Chicago, and though they go to rural places for vacations, they have never lived in a rural place. So I think they enjoyed meeting the people and experiencing the community on Iwagi.

My parents also went to Miyajima and Tokyo after Iwagi. But, as I said, their favorite place was still Iwagi. They send a special thank you out to everyone who met and welcomed them to the island.

Michael

みなさん、こんにちは。

私は岩城担当のALTマイケル・ヒューズです。約9ヶ月前初めて岩城の地にやってきました。それ以来、家族やアメリカからの友だちには全く会っていませんでした。しかし、4月の初め、両親が私に会うために岩城に来ました。そして日本のいくつかの他の場所を旅行しました。今回のコラムでは、両親の訪問について書くことにします。

私の両親は東京に着き、広島まで飛行機で来て、その夜はそこで過ごしました。その次の日、二人は町を歩き回りました。でも道に迷い、あまり楽しくなかったそうです。母は日本語が話せません。父も話せると言っても少しだけ。日本人とコミュニケーションをとるのはとても難しいことでした。しかし、二人は岩城に着いて、とても旅を楽しめるようになりました。

両親は岩城がとても気に入りました。木曜日の午後到着してすぐ、私は二人を私がやっている英会話教室に連れて行きました。教室の生徒さんたちは皆、とても親切で、一生懸命英語で話そうとしてくれました。またレモンポークやタオルと言った贈り物を持ってくれました。両親は岩城に4日ほど滞在し、その間にたくさんのおすてきな人たちと出会いました。

両親は食べ物にも気に入りました。アメリカにはたくさんさんの和食のレストランがありますが、そのレストランでは、寿司や味噌汁のような食べ物が給仕されるだけです。両親はお好み焼きのことを聞いたことがありませんでした。そこで私たち3人が岩城にあるお好み焼き店に行った時、母はたくさん写真を撮りました。私たちはまた、よし正と孤隠温泉でも食事をしました。両親は岩城の全ての食べ物気に入ってくれました。

私たちはまた、松山への小旅行もしました。松山城や道後温泉、お寺もいくつか見に行きました。しかし両親は岩城の方がいいと言っていました。二人はシカゴという大きな町の出身なので休暇で農村に行くことはあっても、農村に住んだことはありません。だから彼らは岩城で人に出たりコミュニティを経験したりすることが楽しかったのだと思います。

私の両親は岩城の後、宮島と東京にも行きました。しかしそれでもなお一番お気に入りの場所は岩城だったと言っていました。岩城の島で会って歓迎してくれた全ての皆さんによろしく、とのことでした。

マイケル



左記のQRコードにアクセスすると、ALTコーナーの英文のリスニングができる音声ファイルが利用できます。

ALTコーナー英文音声ファイルURL

<https://soundcloud.com/kouhou-kamijima>

こんにちは
町長です



「さくら祭り」や「卒・入学式」、「日常業務」などで岩城に通う時に、今治航路の快速船の時間帯では都合が悪く、広島県尾道市を経由することが多くあります。

そんな時、因島において待ち時間があるので、桟橋に出て海を眺めていると、改めて瀬戸内海の潮の流れの早さに驚かされます。まるで川のようなです。渦を巻く動きもあり、その自然のエネルギーに感動さえ覚えます。

更に驚かされることは、各航路のフェリーや旅客船の操船の上手さです。時間によって刻々と変わる潮の流れを読み、見事に着岸させるその技術はもはや芸術。もし、オリンピック種目に「船の着岸」があれば、上島町の船長さんや船員さんは間違いなく金メダルを取れることでしょう。

最近、日本の伝統や技術を見直すテレビ番組がよく放映されますが、この操船も取り上げる価値があると思います。ある航路は、出発地点から目的地に向け、船はとんでもない方向へ進んでいるようで最後には見事に、そして当たり前のように着岸させてしまう。その有り様は、世界中の人々が目を見張るのではないのでしょうか。

時には、その困難さから船が揺れることにもありますが、様々な条件下でいつも安全に目的地まで運んでくれる船員の皆さんに、改めて敬意を表したいと思います。

上島町長 上村俊之